

特定非営利活動法人 黒塀の里山保存会



私たちは、中山町岡地区に長く伝わってきた日本の里山文化を守り、美しい佇まいを後世に受け継いでいくと共に国指定重要文化財の旧柏倉九左衛門家住宅を核とする地域の景観の保全や環境の整備に関する事業

を行い、事業の継承をもってまちづくりや地域振興に寄与することを目的としています。

特定非営利活動法人黒塀の里山保存会のホームページをリニューアルしました。

<https://pipi.org/~kurobei>



Welcome to the Former Kashiwakura Residence

ようこそ 旧柏倉住宅



(管理とガイドも担当しております。)

柏倉九左衛門家



旧柏倉家住宅は、山形盆地の西部、山形県東村山郡中山町岡地区に所在しています。



近世の上層農家の形式を継承した大規模住宅です。近代の発展を語る、主屋の座敷や銘木による精緻な内装。漆塗りや金箔で荘厳な仏間、春慶塗で華やかに彩る前蔵の上質な蔵座敷。

山形県村山地方における屋敷構えを特徴とした、「明治期の南東北地方における上質な農家建築」として高く評価されています。

当主は代々「九左衛門」と名乗り、10家以上の分家を創設しました。

村山地方を代表する農家・地主である一方で稲作や青芋のほか紅花の自作農も手掛け、江戸時代後期には同地方において最多量級の紅花生産者でもありました。



明治時代以降は銀行経営にも携わり、その後は地域の経済発展や社会貢献に尽力しました。



本住宅は、その歴史の中で度々増改築がなされています。現在の主屋は、前身の建物が天明3年(1783)に建てられ、明治31年(1898)に大改修を経た姿です。

昭和55年に山形県指定有形文化財、令和元年には国指定重要文化財となりました。

(主屋、内蔵、仏蔵、前蔵、米蔵であった北蔵、大工小屋、長屋門、裏門の8棟)

中山町・旧柏倉家住宅のホームページは、

<https://kashiwakurake.jp/wp>

柏倉九左衛門家のガイド関連のホームページ

<https://pipi.org/~kuzaemon>

